



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 日医工株式会社

コード番号 4541 URL <http://www.nichiiko.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 田村 友一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長

(氏名) 稲坂 登

TEL 076-432-2121

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|---------|------|--------|------|--------|------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第3四半期 | 108,320 | 13.0 | 11,496 | 45.9 | 11,242 | 44.4 | 10,442 | 101.3 |
| 27年3月期第3四半期 | 95,860 | 22.3 | 7,880 | 22.2 | 7,787 | 23.5 | 5,188 | 26.9 |

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 9,148百万円 (46.4%) 27年3月期第3四半期 6,247百万円 (42.1%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期第3四半期 | 174.60 | 174.21 |
| 27年3月期第3四半期 | 86.78 | 86.69 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 28年3月期第3四半期 | 153,397 | 82,264 | 53.5 | 1,373.40 |
| 27年3月期 | 139,834 | 74,487 | 53.2 | 1,246.36 |

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 82,039百万円 27年3月期 74,350百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | — | 12.30 | — | 14.30 | 26.60 |
| 28年3月期 | — | 13.30 | — | | |
| 28年3月期(予想) | | | | 13.30 | 26.60 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 27年3月期期末の配当金の内訳 普通配当 12円30銭 記念配当 2円00銭

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|----|---------|------|--------|------|--------|------|-----------------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 通期 | 140,000 | 10.2 | 12,500 | 29.9 | 12,100 | 25.8 | 11,000 | 66.8 |
| | | | | | | | 円 銭 | |
| | | | | | | | 183.92 | |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|--------------|--------|--------------|
| 28年3月期3Q | 60,662,652 株 | 27年3月期 | 60,662,652 株 |
|----------|--------------|--------|--------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|----------|-----------|--------|-----------|
| 28年3月期3Q | 908,438 株 | 27年3月期 | 962,569 株 |
|----------|-----------|--------|-----------|

③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 28年3月期3Q | 59,805,267 株 | 27年3月期3Q | 59,792,657 株 |
|----------|--------------|----------|--------------|

(注)期末自己株式数には、従業員持株会専用信託が所有する株式が含まれております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は、平成28年2月9日(火)に決算説明補足資料を当社ホームページに掲載します。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成27年11月までは穏やかな景気回復基調で推移してきたものの、同年12月の米国FRBによるゼロ金利政策解除と新興国を中心とした海外経済の減速を受け、国内経済への波及懸念などから株式市場の大幅な動揺や急激な円高の進行など大きな動きがありました。

医薬品業界におきましては、「経済財政運営と改革の基本方針2015」（いわゆる「骨太方針」）で後発医薬品の新たなシェア目標とその達成時期が明示されたこともあり、事業提携や設備増強計画の表明など、ジェネリック医薬品シェア80%台という新たな時代を見据えた動きが活発化しています。

そのような環境下で当社は、富山第一工場内で行っていた生産設備の実装工事を8月に終え、10月からは本格稼働を始めました。さらに平成33年3月期までの総供給可能数量210億錠体制構築を目指して富山第一工場と日医工ファーマテック株式会社静岡工場の設備増強及び富山第一工場内での製剤棟新設に向けて着実に計画を進めております。

また、上記設備投資や、平成27年9月に製造販売の承認申請をいたしました抗ヒトTNF- α モノクローナル抗体薬NI-071（一般名：インフリキシマブ（遺伝子組換え）バイオ後続品）を始めとしたバイオシミラー開発などでの資金需要の高まりがあることに備え、良好な信頼関係を構築できたことを背景に、資本提携をしていた韓国Binex社の株式を売却いたしました。

平成27年12月10日には『アムバロ配合錠「日医工」』、『アマルエット配合錠1番/2番/3番/4番「日医工」』、『バルサルタンOD錠20mg/40mg/80mg/160mg「日医工」』、『セルトラリン錠25mg/50mg「日医工」』、『レボカルニチン塩化物錠100mg/300mg「日医工」』、『メトホルミン塩酸塩錠500mgMT「日医工」』、『タゾピペ配合静注用2.25/4.5「日医工」』、『マキサカルシトール静注透析用2.5 μ g/5 μ g/10 μ g「日医工」』、『ピシリバクタ静注用3g』の9成分20品目の官報告示を受け、順次発売いたしております。

上記製剤の中でも、「アムバロ配合錠」、「セルトラリン錠」、「アマルエット配合錠」、「バルサルタンOD錠」の4製品につきましては、一包化調剤された場合でも識別しやすくなるよう「成分名」「規格」「会社名」を両面印刷いたしております。さらに、剥がしたラベルをその製剤を溶解した点滴容器やシリンジ、カルテ等に貼付することができるよう「タゾピペ配合静注用」、「ピシリバクタ静注用」の2製品には二層ラベル、「マキサカルシトール静注透析用」には副片ラベルを採用しております。引き続き、識別性の向上を目指した製剤工夫や医療過誤の防止に資する取り組みを進めてまいります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高が1,083億20百万円（前年同期比113.0%）、営業利益が114億96百万円（前年同期比145.9%）、経常利益が112億42百万円（前年同期比144.4%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は104億42百万円（前年同期比201.3%）と、増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ135億62百万円増加し、1,533億97百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加40億40百万円、受取手形及び売掛金の増加74億58百万円、たな卸資産の増加28億44百万円、建物及び構築物の増加14億26百万円、機械装置及び運搬具の増加23億89百万円、投資有価証券の減少43億15百万円、長期貸付金の減少15億47百万円などによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ57億86百万円増加し、711億32百万円となりました。その主な要因は、短期借入金の増加120億円、預り金の増加10億25百万円、支払手形及び買掛金の減少14億63百万円、電子記録債務の減少20億10百万円、長期借入金の減少18億58百万円などによるものであります。

純資産につきましては、利益剰余金の増加87億93百万円、その他有価証券評価差額金の減少11億16百万円などにより、前連結会計年度末に比べ77億76百万円増加し、822億64百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期連結業績予想につきましては、売上高、営業利益及び経常利益は、平成27年11月4日の「平成28年3月期第2四半期決算短信」で公表いたしました連結業績予想から変更いたしません。平成27年12月2日の「当社所有株式の売却完了及び特別利益並びに特別損失の計上に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、Binex Co., Ltd. (バイネックス社、本社：韓国釜山、代表者：Hyukjong Lee)の株式売却により36億78百万円の特別利益を計上したことなどを勘案し、親会社株主に帰属する当期純利益を80億円から110億円に修正いたします。

なお、この業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(通期連結業績予想)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|--------------------------|---------|--------|--------|-------------------------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 140,000 | 12,500 | 12,100 | 8,000 | 133.77 |
| 今回修正予想(B) | 140,000 | 12,500 | 12,100 | 11,000 | 183.92 |
| 増減額(B-A) | — | — | — | 3,000 | |
| 増減率(%) | — | — | — | 37.5 | |
| (参考)前期連結実績 (平成27年3月期) | 127,021 | 9,619 | 9,615 | 6,592 | 110.26 |

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 14,032 | 18,073 |
| 受取手形及び売掛金 | 21,965 | 29,423 |
| 商品及び製品 | 27,987 | 25,082 |
| 仕掛品 | 6,212 | 10,002 |
| 原材料及び貯蔵品 | 8,230 | 10,189 |
| 繰延税金資産 | 826 | 836 |
| その他 | 1,348 | 1,703 |
| 貸倒引当金 | △803 | △1,112 |
| 流動資産合計 | 79,798 | 94,198 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 16,537 | 17,964 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 7,697 | 10,086 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 1,150 | 1,189 |
| 土地 | 6,184 | 6,299 |
| リース資産(純額) | 1,914 | 1,689 |
| 建設仮勘定 | 623 | 1,432 |
| 有形固定資産合計 | 34,107 | 38,660 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 1,077 | 677 |
| リース資産 | 323 | 247 |
| その他 | 3,252 | 4,694 |
| 無形固定資産合計 | 4,652 | 5,619 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 13,602 | 9,286 |
| 長期貸付金 | 6,377 | 4,830 |
| 繰延税金資産 | - | 328 |
| その他 | 1,359 | 530 |
| 貸倒引当金 | △64 | △57 |
| 投資その他の資産合計 | 21,276 | 14,917 |
| 固定資産合計 | 60,035 | 59,198 |
| 資産合計 | 139,834 | 153,397 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 16,583 | 15,120 |
| 電子記録債務 | 16,172 | 14,162 |
| 短期借入金 | 2,750 | 14,750 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 3,996 | 3,206 |
| リース債務 | 906 | 860 |
| 未払金 | 6,844 | 6,681 |
| 未払費用 | 660 | 843 |
| 未払法人税等 | 2,525 | 2,610 |
| 預り金 | 69 | 1,095 |
| 返品調整引当金 | 68 | 56 |
| 賞与引当金 | 861 | 267 |
| その他 | 179 | 427 |
| 流動負債合計 | 51,618 | 60,081 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 7,831 | 5,972 |
| リース債務 | 1,501 | 1,231 |
| 繰延税金負債 | 694 | 159 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 231 | 231 |
| 退職給付に係る負債 | 3,410 | 3,398 |
| 資産除去債務 | 53 | 54 |
| その他 | 4 | 2 |
| 固定負債合計 | 13,727 | 11,051 |
| 負債合計 | 65,346 | 71,132 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 19,976 | 19,976 |
| 資本剰余金 | 18,684 | 18,778 |
| 利益剰余金 | 33,206 | 42,000 |
| 自己株式 | △1,543 | △1,448 |
| 自己株式申込証拠金 | - | 1 |
| 株主資本合計 | 70,324 | 79,306 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,809 | 1,693 |
| 土地再評価差額金 | 321 | 321 |
| 為替換算調整勘定 | 1,038 | 838 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △142 | △120 |
| その他の包括利益累計額合計 | 4,026 | 2,732 |
| 新株予約権 | 137 | 224 |
| 純資産合計 | 74,487 | 82,264 |
| 負債純資産合計 | 139,834 | 153,397 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 95,860 | 108,320 |
| 売上原価 | 60,217 | 66,883 |
| 売上総利益 | 35,643 | 41,437 |
| 返品調整引当金戻入額 | 9 | 12 |
| 差引売上総利益 | 35,652 | 41,450 |
| 販売費及び一般管理費 | 27,772 | 29,953 |
| 営業利益 | 7,880 | 11,496 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 24 | 77 |
| 受取配当金 | 37 | 46 |
| 共同開発費用分担金 | 43 | 11 |
| 助成金収入 | 1 | 17 |
| 為替差益 | 232 | - |
| 持分法による投資利益 | - | 194 |
| その他 | 173 | 167 |
| 営業外収益合計 | 513 | 514 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 84 | 94 |
| 支払手数料 | 31 | 68 |
| 売上債権売却損 | 92 | 141 |
| 為替差損 | - | 305 |
| 持分法による投資損失 | 357 | - |
| その他 | 39 | 158 |
| 営業外費用合計 | 606 | 767 |
| 経常利益 | 7,787 | 11,242 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 0 | 0 |
| 負ののれん発生益 | 270 | - |
| 投資有価証券売却益 | - | 3,678 |
| 持分変動利益 | - | 454 |
| 特別利益合計 | 270 | 4,132 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | 152 | 14 |
| のれん償却額 | - | 241 |
| 長期前払費用除却損 | - | 760 |
| ゴルフ会員権評価損 | - | 4 |
| その他 | 9 | 2 |
| 特別損失合計 | 161 | 1,023 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 7,896 | 14,352 |
| 法人税等 | 2,707 | 3,910 |
| 四半期純利益 | 5,188 | 10,442 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 5,188 | 10,442 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 四半期純利益 | 5,188 | 10,442 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 894 | △1,837 |
| 退職給付に係る調整額 | 19 | 28 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 144 | 515 |
| その他の包括利益合計 | 1,058 | △1,293 |
| 四半期包括利益 | 6,247 | 9,148 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 6,247 | 9,148 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。